

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) マックスバリュ西日本株式会社 (旧株式会社山陽マルナカ分)		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒732-0814 広島県広島市南区段原南一丁目3-52 広島段原ショッピングセンター5階	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	56	業種名：各種商品小売業		
事業の概要	食品スーパーマーケット、ディスカウントストアの経営				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	山陽マルナカマスカット店		倉敷市松島1154-2	
	②	山陽マルナカ新倉敷店		倉敷市玉島爪崎981-1	
	③	山陽マルナカ山陽店		赤磐市下市133	
	④	山陽マルナカ高屋店		岡山市中区高屋36-1	
	⑤	山陽マルナカ中島店		倉敷市中島2780-1	
	⑥	山陽マルナカ益野店		岡山市東区益野町30-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 54 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和2)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	57,444 t CO ₂	46,193 t CO ₂	54,572 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和2)年度排出量
	①	山陽マルナカマスカット店	1,965 t CO ₂
	②	山陽マルナカ新倉敷店	2,012 t CO ₂
	③	山陽マルナカ山陽店	1,702 t CO ₂
	④	山陽マルナカ高屋店	1,687 t CO ₂
	⑤	山陽マルナカ中島店	1,746 t CO ₂
	⑥	山陽マルナカ益野店	1,340 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：令和2年度～令和6年度(5箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	19.6 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和2年度)	達成率等
	食料品スーパー業	0.799 以下	1.107	72.2%

【削減状況の自己評価】

マックスバリュ西日本と山陽マルナカとマルナカの3社が2021年に統合しております。この報告書には2021年3月のCO₂排出量(3,848t-CO₂)が含まれておりません。それを足した数値は50,041t-CO₂ですが、目標に対し112.9%の達成。

【推進体制】

ISO14001の取組みを中心に従業員への教育を進めた。特に電気資料量削減に対する取組みでは、店舗ごとに目標設定と進捗管理を実施し、後方へ実績揭示し「見える化」を実施し従業員の意識を高める体制をとった。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全店	<p>(令和2年度実績分)</p> <p>冷凍・冷蔵ケースの清掃（空調機の負荷軽減）。 冷凍・冷蔵ケースの適正温度基準の指示。 ISOを利用した電気使用量の管理</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>電気使用量の削減を更に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none">・荷受け場の自動シャッターの時間帯によって手動化させる・今まで不十分であったエアコンや冷蔵機器のフィルター清掃・削減効果のある店のヒヤリングと水平展開

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・クールビス、ウォームビズの実施
- ・ライトダウンキャンペーンへの参加
- ・ISO14001マネジメントシステムを活用した電気使用量削減の目標管理